

**広島市総合計画（基本構想及び基本計画）  
の改定に当たり直面している課題及び  
対応策の検討に向けた整理**

# 1 審議会での意見（要旨）

- ・ 「国際都市」をイメージできる視点が弱い。
- ・ 平和、文化、環境の連携を高めること、国際的な連携を高めること、世代を越えた交流を深めることが今後の重要なテーマになるのではないか。
- ・ 広島らしさを生かす視点が必要である。
- ・ 外国人市民が増えており、外国人が住みやすい環境づくりが必要である。
- ・ 多文化的な都市、国際的な都市という視点も必要である。
- ・ 生涯学習など、人づくりの観点も必要である。
- ・ 住む人だけでなく、広島に関わる人に関する視点も必要である。
- ・ 自分たちの地域を自分たちでマネジメントするための仕組みづくりが重要である。
- ・ より地域に密着し、区とは違ったエリア設定が必要ではないか。
- ・ 災害の記憶、記録を継承していく取組が必要である。
- ・ 人口減少が進む中、人材育成とネットワークの強化が重要である。
- ・ 企業、学術・研究機関等に行政へ参加してもらった視点が重要である。
- ・ 若い人材、現役世代の力を行政に生かす必要がある。
- ・ 広島の持つ文化的機能の分析が必要である。
- ・ 産業の潮流や社会構造の変化、人口減少を踏まえて施策を検討する必要がある。
- ・ 広島という故郷に誇りや愛着が持てるような教育の視点が必要である。

## 2 直面している課題の再整理

- 少子化・高齢化、人口減少（特に中山間地域・島しょ部）
- 地域コミュニティの活力低下、希薄化
- 個人の価値観・ライフスタイルの多様化、人生100年時代を見据えたライフステージの変化
- 未来を担う子どもの育成、教育
- 外国人観光客や外国人市民の増加などへの対応【追加】
- 自然災害や地球温暖化、国際情勢の混迷など、人類の存続基盤に影響を及ぼす課題



上記の課題を中核的な課題と位置付け、それに対応し、都市像を具現化するための対応策を総合計画に掲げる。

### 3 課題に対する対応策を検討する上で念頭に置くべきポイント

#### ○ 「200万人広島都市圏構想」の実現、深化

- ・ デルタ市街地やその周辺部、中山間地域・島しょ部などの地域特性に加え、都市の利便性と豊かな自然を併せ持つ広島ならではの特徴を踏まえ、周辺市町との連携による「循環」を基調としたローカル経済圏の構築を目指す。
- ・ 圏域のリーダー都市として、広域的な視点を持ち、広島市域だけではなく、圏域全体の便益も考慮しながら、圏域全体の発展に資する施策を展開する。

#### ○ 「持続可能性の追求」と「自助」、「共助」、「公助」の適切な組合せ」

- ・ 社会保障制度等の基本は「公助」であるが、「自助」と「公助」をつなげる「共助」については、自治体の創意工夫が求められる。
- ・ 「翁・媪」、「童」を支え合い、分かち合う社会の形成に向け、限られた資源を有効活用する。
- ・ 市民や企業等による主体的なまちづくりを目指す。

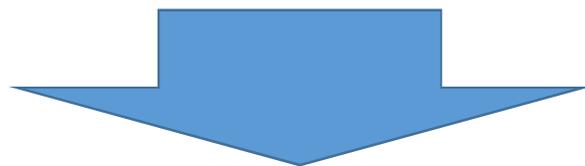
#### ○ 社会経済環境の変化に応じた先進的な取組【追加】

- ・ 情報通信技術の高度化や再生可能エネルギーの普及など、社会経済環境の変化に対するための様々な取組を圏域の特性を生かしながら巧みに取り込むことにより、先進的なまちづくりを目指す。

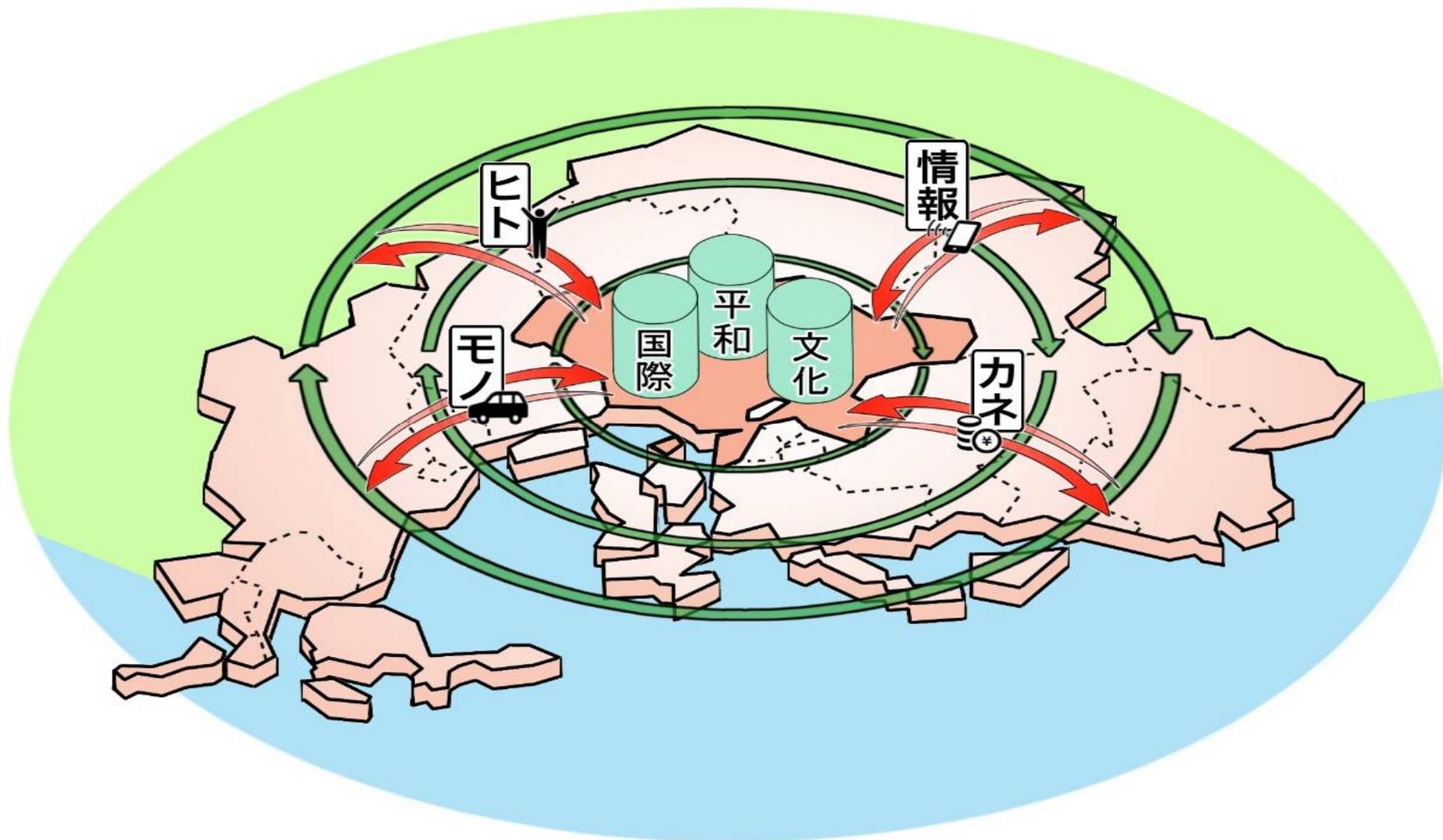
#### 4 上記3のポイントを踏まえての広島市の都市の在り方

現在、広島市は、スポーツ・文化の拠点性や国際的な観光都市としての位置付けが確実に向上しているところであり、今後とも、都市基盤や都市機能を充実させ、都市としての利便性を高め、働く場や買物する場を日常の生活圏内に増やし、更に医療・福祉施設を充実させるとともに、子育てや教育に適した環境を整えることができるならば、安全で安心して生活できる理想的なまちになる。

このような理想に向けたまちづくりを、広域的な視点を持ち、社会経済環境の変化に対応する先進的な取組を活用しつつ、持続可能性を追求する中で着実に進めることができるならば、東京圏への人口集中に伴って発生する諸課題の解消も図ることが可能になる。さらに進んで、教育環境や就労環境、居住環境、自然環境など様々な面で豊かさを享受でき、誰もが住み続けたいと思う広域の都市圏を形づくることが可能となる。



# 広島市から広域都市圏へ「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」の好循環を波及



## 5 対応策の整理に当たっての考え方

広島市の都市像を構成している「国際」、「平和」、「文化」という三つの要素の下に、対応策を整理する。

### (1) 目指すべき都市の姿の再確認

#### ○ 都市像「国際平和文化都市」

⇒ 市民はもとより周辺の市町に住む人も、豊かな暮らしが享受できるよう、平和の尊さを体現し、文化が息づき豊かな人間性を育む、都市機能や都市基盤を備えた国際的に開かれた活力ある都市を目指す。

### (2) 都市像を構成する要素

○ 国際・・・国際的に開かれた活力あるまち

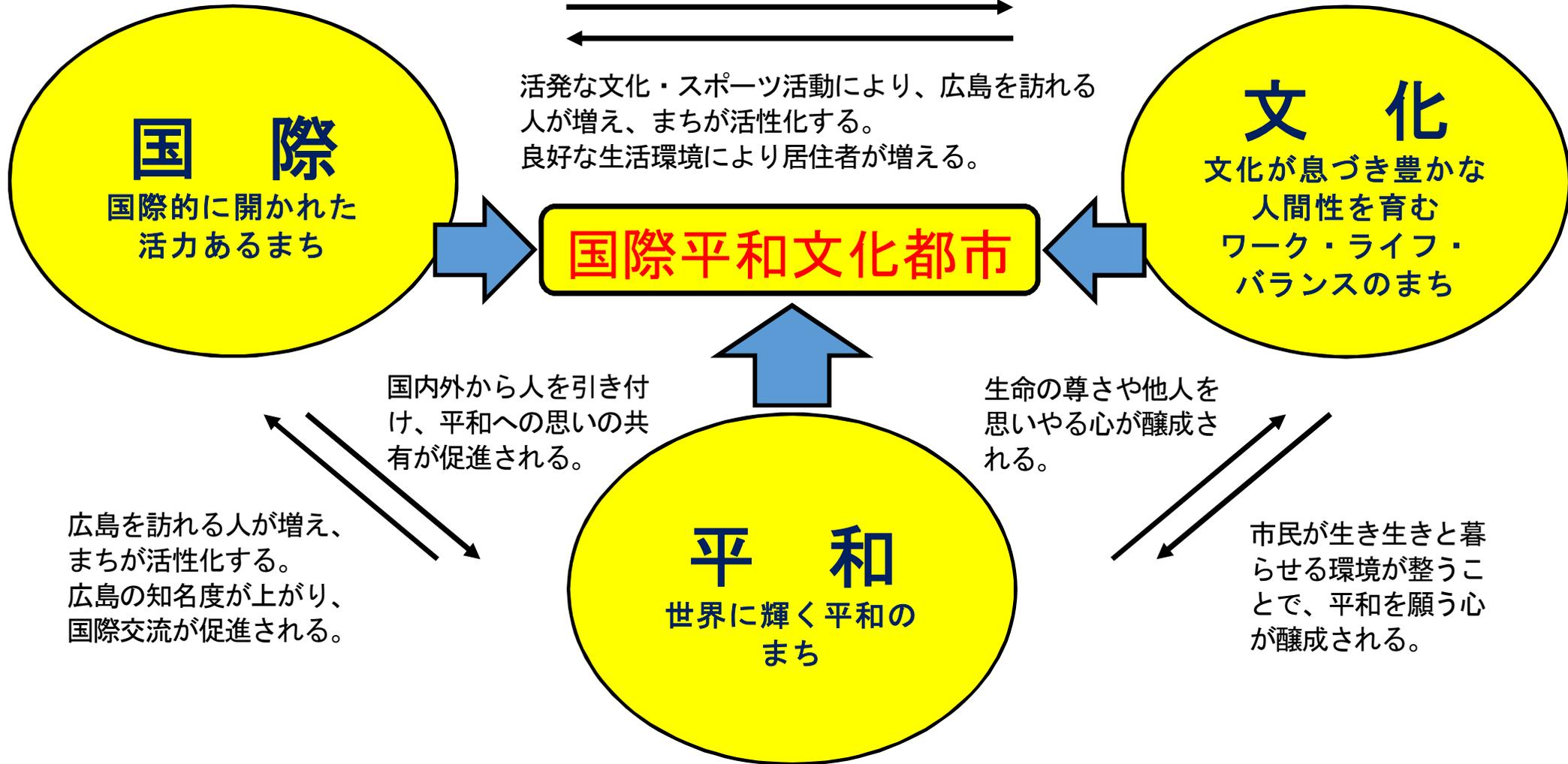
○ 平和・・・世界に輝く平和のまち

○ 文化・・・文化が息づき豊かな人間性を育むワーク・ライフ・バランスのまち



三つの要素を磨き上げ、相互に関連させて相乗効果を生み出し、広島市の都市像の具現化を中核に据えながら、広域都市圏を発展させていく。

# 都市像の具現化に向けてのイメージ



## 6 対応策の分類（案）

### 【国際的に開かれた活力あるまち】

- (1) 活力の創出と都市ブランドの確立を目指したまちづくり
  - ① 都市機能の充実強化
  - ② 産業の振興
  - ③ 観光の振興
  - ④ 国際交流・連携や多文化共生の推進
  
- (2) 地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり
  - ① デルタ市街地やその周辺部、中山間地域・島しょ部のまちづくり
  - ② 区の魅力と活力の向上
  - ③ 広島広域都市圏の発展への貢献

## 【文化が息づき豊かな人間性を育むワーク・ライフ・バランスのまち】

- (1) 保健・医療・福祉、子どもの育成環境の充実を目指したまちづくり
  - ① 保健・医療・福祉の充実
  - ② 未来を担う子どもの育成と教育
- (2) 多様な市民が生き生きと暮らせるまちづくり
  - ① 女性や高齢者を始め市民の意欲と能力が発揮できる環境づくりの推進
  - ② 多様な市民活動や地域コミュニティの活性化
  - ③ スポーツ・文化芸術の振興
- (3) 安全で安心して生活でき、豊かな自然を将来に引き継ぐまちづくり
  - ① 安全・安心に暮らせる生活基盤の整備
  - ② 環境と調和した循環型社会の形成

## 【世界に輝く平和のまち】

- (1) 「平和への願い」を世界中に広げるまちづくり
  - ① 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現
  - ② 「平和への願い」の共有の推進
  - ③ 世界平和を脅かす諸問題の解決に向けた貢献